

討論

決算 ボンネットバスについて

ボンネットバスの活用状況や維持管理費について質問がありました。ボンネットバスは、ツアー会社へ無料で貸していた平成29年は75回、平成30年は41回運行され、令和元年度は市が4回運行しているが赤字。今年度は備北バスに貸し出して運行をお願いしているとの答弁でした。

委員からは、ボンネットバスは800万円で購入したものであるが、老朽化のため多額の維



ボンネットバス

持修繕費用が発生している。今後は民間への払い下げなども検討すべきという意見が出されました。

決算 町内会支援制度について

町内会支援制度は行政協力報奨金以外の振り返り奨励金、支え合い奨励金、清掃美化活動奨励金など令和元年度で終了したことに伴い、それを踏まえて質疑が展開されました。

執行部からは、これまで幾つかの制度を、窓口を一本化してやってきたが、制度が複雑になり過ぎた部分もあり利用の少なかったものと、他の制度と重複する部分を見直したり廃止したとの答弁がありました。現在、継続している事業は7事業で、行政協力報奨金、道路の維持管理作業報奨金、ごみの減量化協力団体の報奨金、地域集会所の整備費補助金、ごみの収集施設設置に伴う補助金、自主防災組織の活動促進を行うための補助



マイ・タイムライン講習会（成羽町）

金、LED防犯灯と防犯カメラの設置の補助金が継続事業となつていきます。

決算 移住サポート事業

移住サポート業務を市内の一般社団法人梁クラスに委託したことについて多くの質疑が交わられました。移住の対応件数109件の中、30代から40代の方が約半分程度の相談件数を占め、多くは中国地方、特に県内が約40%、関東地方が17%、近畿地方が19%でした。移住して



都市部で開催される移住相談会

こられた16世帯の方は県内から6世帯、県外から9世帯、国外から1世帯でした。移住促進に関わる空き家の掘り起こしの取り組みについては、主に相談などがあつた場合に対応したというものであったため、委員から空き家の掘り起こしは積極的に取り組んでほしいと要望がありました。

マイナンバーカード関連など2件に反対

（石部 誠議員）

認定第1号「令和元年度高梁市各会計歳入歳出決算認定について」は行革関係で引き上げられた各種利用料金などが含まれる。順正学園への補助金やCCへの図書館委託料などが優先的に使われている。またマイナンバーカードは登録者が少なく、市民負担軽減、利便性にも繋がらない。行革・財政難など市民サービスの低下、市民負担増となっているので反対する。

次に認定第3号「令和元年度高梁市水道事業特別会計決算認定について」は現在でも高すぎ水道料金が段階的に引き上げられているものであり、反対する。

請願第2号の「地方財政の充実・強化を求める請願書」は採択するという委員長報告に賛成する。

最後に請願第3号「教員定数の改善と義務教育費国庫負担の

復元を求める」の委員長報告は継続審議だが、学校現場のさまざまな問題解決のためには教育費の国庫負担率を2分の1に戻すことが必要であり、政府に対する意見書の必要性を考え採択を求める。

今議会に上程された全ての議案、更には請願の委員長報告を了とし、賛成とする

（森田 伸一 議員）

決算認定3件については7月豪雨災害・新型コロナウイルス感染症対策などの影響から多額の財源が費やされ苦心の決算状況と感ずる。厳しい財政状況のなか適切な財源確保もなされず、各決算認定に賛成する。

次に一般会計、特別会計などの補正予算関連3議案はコロナウイルス感染症対策に係る予算措置が主なもので、一日も早いコロナ終息を願い賛成する。その他議案5件請願2件は委員長報告を了とし、全ての議案に賛成する。

請願第3号について、ぜひ今議会での採択を願う

（宮田 好夫 議員）

西日本豪雨災害への対応、生活支援による財政需要は高まっている。今後も厳しい財政状況が続くが、このことで市民サービスが低下しないよう要請し、認定第1号から第3号は委員長報告に賛成する。

議案第78号については、「高梁市伊藤こども図書基金条例」の趣旨を活かし子供の読書環境の充実を望む。議案第81号から第85号の多くは新型コロナウイルス対策だが、今回の補正のみでなく今後も適時・適正な施策を求め、委員長報告を了とする。請願第2号は委員長報告を了とし、紹介議員として、皆様のご賛同を願う。

請願第3号は、委員長報告では継続審査であるが、今議会は改選前の議会であり審議未了となり実質不採択の扱いとなる。そのためぜひとも今議会での採択を願う。

9月定例会で賛否が分かれた議案の議決結果

○賛成 ●反対

件名	伊藤	森	平松	森上	三村	黒川	石田	石部	石井	宮田好	森田	倉野	川上修	宮田公	川上博	大月
令和元年度高梁市各会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度高梁市水道事業特別会計決算認定について	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の請願を継続審査することについて	○	○	●	○	●	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○

※議長は採決には加わりません。 ※他の議案及び認定案件は全会一致で可決及び認定しました。